令和3年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	31	事業No.	197		
事務事業名	産業振興事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	工業課	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	1	稼ぎ、安心して働ける「魅力ある産業」をつくる
	分野別計画			地域経済活性化プログラム
	法令・例規等			飯田市企業人材確保住宅条例
				飯田市製造業販路開拓事業推進協議会要綱

事業目的		
	対象	飯田下伊那地域の企業、地域内製造業者、農産物生産販売事業者
	意図	既存産業の体質強化、高度化・高付加価値化、地域産品のブランド力の向上のため

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	
	リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の開通を見据え、地域産業の活性化を図るためエス・バードを拠点に産業振興と人材育成による既存産業の高付加価値化が求められています。 エス・バードについては、事業効果が見えるまで時間を要すると考えるため、今後の推移を見守る必要がある。また、進捗にあわせて情報発信、情報提供を充実されたい。（議会）新型コロナウィルスの影響により、産業構造自体が変化することが考えられる。新型コロナウィルスの影響を踏まえた事業の組み立てが必要。（議会）

3年度取組

取組内容

・エス・バードについては、設置者である広域連合と連携し、管理運営を支援します。
◇エス・バードを拠点に、長野県・地元デザイナー等との連携により地域資源を活用した商品開発・販売までの取り組みを支援し、地域内外へのＰＲを促進します。
・新型コロナウィルスの影響を踏まえ、販路開拓、技術・製品開発、事業変革に取り組む企業を支援します。
◇産業センターのネスクイイダを中心に販路開拓による受注獲得と域内発注の促進を支援します。
・展示商談会（オンライン対応含む）への出展・地元IT企業と連携しネット販売への補助を行います。

経費の内容	事業費(千円)
工業一般経費	4,577
国内外展示会出展補助費（中事業）	2,000
ビジネスネットワーク支援センター運営負担金（中事業）	4,047
地域ブランド化事業負担金（中事業）	4,380
エス・バード広域連合負担金（起債償還金分）	85,505
エスバード指定管理費広域連合負担金	32,372
南信州・飯田産業センター人件費負担金	29,158
その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	令和3年度 計画	令和3年度 実績	令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和5年度 計画	令和5年度 実績	令和6年度 計画	令和6年度 実績
企業人材確保住宅の入居戸数	戸	9							
エス・バード貸館利用件数	件	475							
エス・バード利用者人数	人	25,000							
ネスク飯田受注額	億円	10							
工業技術試験研究所利用件数	件	700							
国内外販路開拓助成件数	件	10							
デザインサポート事業開催回数	回	15							

3年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費　計	162,039
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	2,957
一般財源	159,082

特定財源内訳及び補足事項

（そ）企業人材確保住宅使用料　2,720千円
（そ）諸収入（太陽光発電収入）237千円

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	5	10	1	90,082 / 0	工業振興一般経費
2	1	7	1	5	10	11	2,000 / 0	技術交流促進事業費
3	1	7	1	5	10	14	4,047 / 0	ビジネスネットワーク支援・受発注開拓事業費
4	1	7	1	5	10	17	61,530 / 0	地域産業等振興事業費
5	1	7	1	5	10	23	4,380 / 0	地域産品ブランド化事業費
6								
7								